

2019 ENCHO DIY祭り

第25回 エンチョーDIYグランプリ

受賞作品発表!

2月23日(土)と24日(日)の2日間、富士山めっせで「2019エンチョーDIY祭り」を開催しました。会場正面にはDIYグランプリの作品50点が一室に展示され、隣接した44のイベントスペースではさまざまな実演体験や販売が行われました。またステージでは、お楽しみ抽選会、DIYグランプリの表彰式のほか、同時開催の富士市協賛事業「なんでも富士山」のステージイベントが行われ、多くの来場者で賑わいました。

優秀賞
「ピザ窯」



グランプリ「洋菓子工房」



「我が家のクラフトワークス」
「テレシズ賞」



ECO・リメイク賞
「廃材リメイク跳び箱」



キッチン・サニタリー賞 最優秀賞
「トイレを快適に」



高校生・中学生クラス 最優秀賞
「エコクーラーボックス」



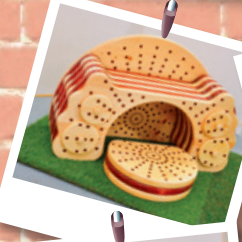
インスタ映え賞
「喜劇DIY学習机リメイク」



匠賞 最優秀賞「トラック集合」

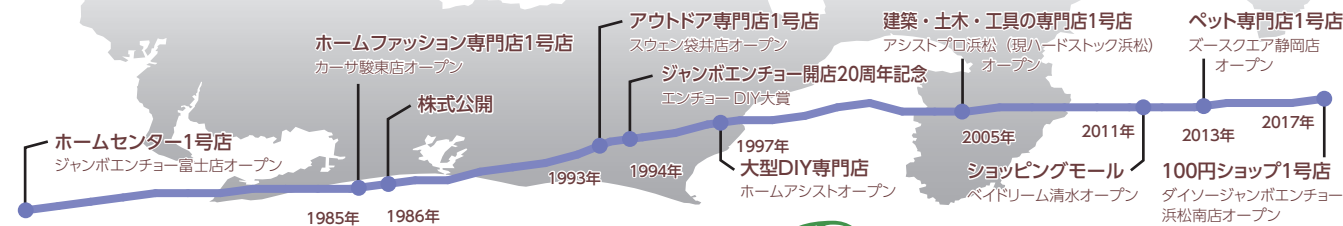


インテリア賞 最優秀賞
「玄関チェア&靴箱をサポースタンド」



株式会社エンチョーは創業80周年、ホームセンター開設45周年を迎えます

多くのお客様よりご支持いただき、この節目の年を迎える運びとなりました。株主の皆様には多大なご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。本年度は、さまざまな記念イベントを計画しておりますので、どうぞご期待ください！

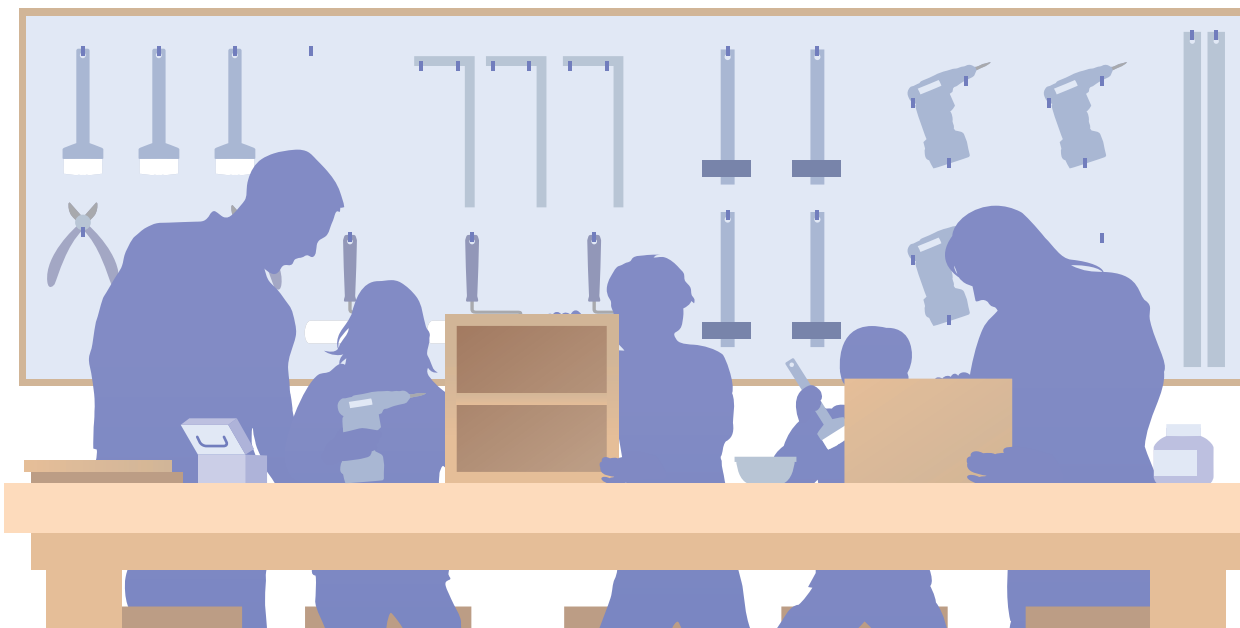


見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



株式会社 **エンチョー**
証券コード：8208

DIY工房



第58期 報告書

2018年 4月 1日 ▶ 2019年 3月 31日

第25回エンチョーDIYグランプリ受賞作品発表！
裏面で紹介していますので是非ご覧ください。

CONTENTS

- ▶ 株主の皆様へ 1
- ▶ 事業別の概況 2
- ▶ 連結財務諸表 (要旨) 3
- ▶ トピックス 5
- ▶ 企業情報 6

株主の皆様へ



取締役社長
遠藤 健夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに当社グループの第58期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

業績の概要

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や、雇用、所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、相次ぐ自然災害や、米中貿易摩擦の拡大が及ぼす影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

ホームセンター業界におきましては、企業収益の回復基調と比較して個人消費は力強さに欠け、ネット通販や異業種も含めた競争もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、地域の人々の快適な住まい・暮らしをサポートする地域No.1の企業グループを目指し、中期経営計画スローガンとして「ENCHOアクション」を掲げ、品揃えの最適化と専門店事業推進による売上高拡大および仕入れとコスト削減強化による「収益力の向上」、在庫回転率の向上を図る「在庫の適正化」、業務の見直しなどによる働きやすい職場環境づくりを目指す「働き方改革」の取り組みを推し進めました。

店舗の状況につきましては、2018年4月、愛知県豊田市にハードウェアショップとして愛知県初出店となる道具と資材の専門店「ハードストック豊田」ならびにアウトドアショップ「スウェン豊田店」を同時オープンし成長分野の拡大に努めたほか、9月には、静岡県富士市に100円ショップ2店舗目となる「ダイソージャンボエンチョー富士店」を新設オープンいたしました。10月上旬には、静岡県駿東郡清水町のサントムーン柿田川ショッピングセンターのリニューアル計画に伴い、アウトドアショップ「スウェン三島店」ならびにホームファッションショップ「カーサ駿東店」を同センター内に移転し、同月下旬には、ホームセンター「ジャンボエンチョー菊川店」を全面改装し、リニューアルオープンいたしました。

この結果、当連結会計年度においては、ハードウェアショップ

「ハードストック」を1店舗、アウトドアショップ「スウェン」を1店舗、100円ショップ「ダイソー」を1店舗開店し、既存店を2店舗移転、1店舗を改装いたしました。

販売の状況につきましては、ホームセンター事業において、暖冬により暖房用品等は伸び悩みましたが、夏の猛暑により、レジャー用品、冷房用品等の夏物季節品の販売が伸長したほか、自然災害により補修・防災関連商品の販売が大きく増加しました。また、専門店事業のハードウェアショップおよびアウトドアショップにおける販売は、引き続き好調に推移しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は38,087百万円(前期比100.5%)、営業利益は667百万円(同118.6%)、経常利益は498百万円(同131.5%)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、一部店舗の固定資産において減損損失211百万円を特別損失に計上し、116百万円(同41.8%)となりました。

今後の見通し

次期の見通しについては、改元や国内における国際的イベントによる経済への好影響期待が高まる一方、海外景気の減速リスクや、消費増税、深刻化する人手不足等による影響が懸念され、先行き予断を許さない状況が続くと思われる。

このような状況下で当社グループは、当社創業80周年の節目を迎えることができました。これもひとえに長年にわたり当社を支えてくださったお客様をはじめとする皆様のご支援によるものと深く感謝申し上げるとともに、今後も当社グループの持続的な発展に向け努力してまいり所存でございます。

今後さらなる持続的成長を図っていくための経営課題としては、中期経営計画にも掲げております「収益力の向上」「在庫の適正化」「働き方改革」の3つの柱に沿った取り組みをさらに前進させてまいります。

「収益力の向上」につきましては、成長分野と位置付ける専門店事業の拡大を、これまで以上に積極的に推し進めてまいります。

「在庫の適正化」につきましては、効率化に繋がる構造改革の一環として、鮮度管理の徹底による適正水準の在庫管理能力を高めながら“生活のインフラ”としてのホームセンターの役割を必要充分に果たすことを第一として、お客様のニーズに応じてまいります。

「働き方改革」につきましては、ワーク・ライフ・バランスを重視した働きやすい職場環境の実現を目指し取り組みを進めてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業別の概況

ホームセンター事業

売上高
310億14百万円
前期比 **97.5%**



DIY用品
売上高 **91億62**百万円 前期比 **101.0%**

木材・住設関連では、荒材・内装材や水道用品・ガス器が減少したものの、台風被害での補修需要の拡大もあり、屋根材や合板など建築資材中心に伸長しました。工具・電動工具については、発電機や防災用品の需要増により売上が伸長しました。

園芸・ペット・カーレジャー用品
売上高 **113億49**百万円 前期比 **98.0%**

園芸用品は天候不順の影響が大きく、薬品・肥料や生物が減少しましたが、エクステリア用品の物置収納庫等が伸長しました。ペットは生体販売が好調に推移するも用品販売は減少、カーレジャー用品は、災害や台風に関するアウトドア用品の一部が増加しました。

家庭用品
売上高 **105億3**百万円 前期比 **94.1%**

日用品、雑貨関連では、ドラッグストアなど競合出店が増加し主力商品の洗濯洗剤や住居洗剤の売上が減少しました。また夏場の猛暑の影響により、夏用寝具類や冷房関連の電気製品などが好調に推移した一方、暖冬の影響により冬物インテリア用品、管球や照明器具は売上が減少しました。

専門店事業

売上高
60億64百万円
前期比 **119.4%**



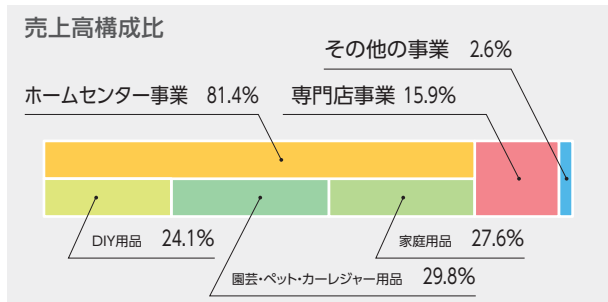
ハードウェアショップにおいては、既存店が好調に推移し、特に消耗資材、住宅補修資材の販売が増加しました。また、アウトドアショップにおいてはキャンプ用品が大きく伸長したほか、ブランドウェアカテゴリ等の販売が増加しました。

その他の事業

売上高
10億8百万円
前期比 **101.3%**



その他の事業には、木材およびDIY関連商品の卸売事業、ソフトウェアの開発・販売事業、ショッピングセンターの運営管理およびビルメンテナンス業務の受託事業等が含まれております。このうち、木材の卸売販売が伸長しました。



(注) 前期第3四半期連結会計期間より事業区分を変更したため、前期比較にあたっては、前期の数値を変更後の区分に組み替えて比較を行っております。

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第58期 2019年3月31日現在	第57期 2018年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	13,080	13,399
固定資産	23,543	24,425
資産合計	36,623	37,825
(負債の部)		
流動負債	17,675	16,385
固定負債	9,730	12,146
負債合計	27,405	28,531
(純資産の部)		
株主資本	9,091	9,111
資本金	2,902	2,902
資本剰余金	3,435	3,435
利益剰余金	2,769	2,789
自己株式	△17	△16
その他の包括利益累計額	127	182
純資産合計	9,218	9,294
負債純資産合計	36,623	37,825

(注) 1. 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 「税効果会計に係る会計基準の一部改正」等を第1 四半期連結会計期間の期首より適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分とし、繰延税金負債は固定負債の区分としております。

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

第58期 2018年4月1日 ～2019年3月31日	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当連結会計年度期首残高	2,902	3,435	2,789	△16	9,111	157	25	182	9,294
当連結会計年度変動額									
剰余金の配当			△136		△136				△136
親会社株主に帰属する 当期純利益			116		116				116
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△68	13	△55	△55
当連結会計年度変動額合計	—	—	△20	△0	△20	△68	13	△55	△75
当連結会計年度末残高	2,902	3,435	2,769	△17	9,091	89	38	127	9,218

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第58期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	第57期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
売上高	38,087	37,892
売上原価	27,029	26,894
売上総利益	11,057	10,998
営業収入	1,246	1,186
営業総利益	12,304	12,184
販売費及び一般管理費	11,636	11,621
営業利益	667	562
営業外収益	58	62
営業外費用	227	246
経常利益	498	379
特別損失	212	10
税金等調整前当期純利益	286	368
法人税、住民税及び事業税	124	77
法人税等調整額	45	13
当期純利益	116	278
親会社株主に帰属する当期純利益	116	278

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第58期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	第57期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,270	916
投資活動による キャッシュ・フロー	△230	0
財務活動による キャッシュ・フロー	△956	△894
現金及び現金同等物に係る 換算差額	0	△2
現金及び現金同等物の 増減額	83	19
現金及び現金同等物の 期首残高	2,207	2,187
現金及び現金同等物の 期末残高	2,290	2,207

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

Point

連結貸借対照表

- 現金及び預金が83百万円増加しましたが、商品が422百万円減少し、流動資産は319百万円減少しました。また、建物及び構築物が261百万円、土地が121百万円、リース資産が169百万円、建設仮勘定が112百万円減少し、固定資産は882百万円減少しました。
- 支払手形及び買掛金が293百万円減少した一方、短期借入金が1,575百万円増加し、流動負債は1,289百万円増加しました。また、長期借入金が1,978百万円、リース債務が284百万円、退職給付に係る負債が155百万円減少し、固定負債は2,416百万円減少しました。

連結損益計算書

- 住宅補修資材、アウトドア用品等が伸長し、売上高は195百万円増加しました。
- 利益面では、営業利益が104百万円、経常利益が119百万円増加しましたが、減損損失が211百万円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益は162百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、税金等調整前当期純利益286百万円、減価償却費684百万円、減損損失211百万円、たな卸資産の減少額411百万円、仕入債務の減少額298百万円によるものであります。

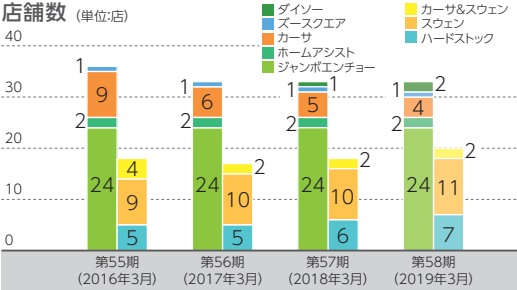
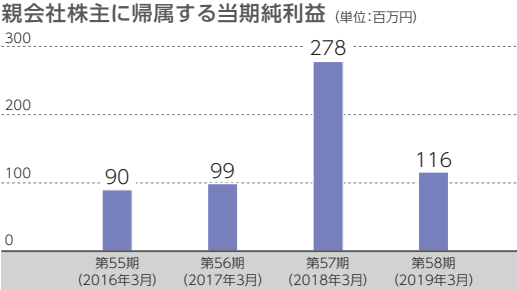
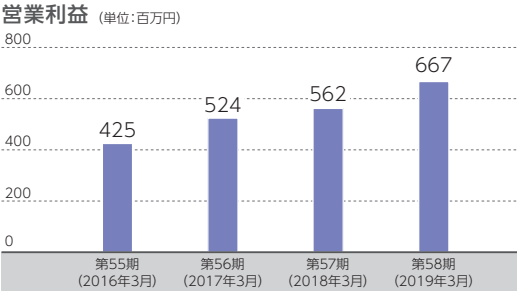
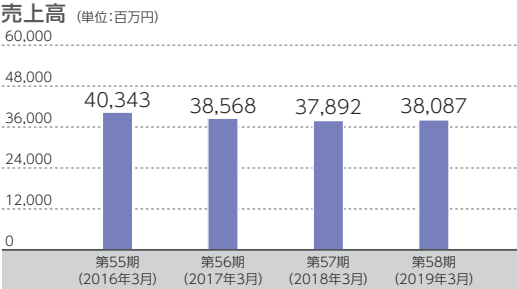
投資活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、有形固定資産の取得による支出348百万円、投資活動のその他の収入106百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、長短借入金の減少額407百万円、リース債務の返済による支出366百万円、配当金の支払額136百万円によるものであります。

連結財務ハイライト



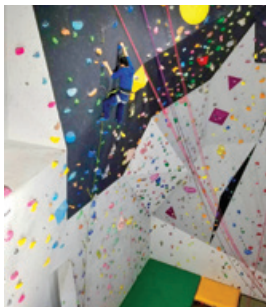
トピックス

カーサ駿東店移転オープン / スウェン三島店増床オープン

2018年10月11日、33年間営業してきた「カーサ駿東店」をホームアシスト内に移転オープン。21年間営業してきた「スウェン三島店」をサントムーン柿田川ショッピングセンターの駐車場スペースに増床オープンいたしました。

「カーサ駿東店」は「インテリアとギフトのお店」としてリニューアルし、インテリア、グリーン、ナチュラル、エスニックをテーマに、オリジナリティ溢れるギフト提案を強化。包装資材をお客様ご自身でチョイスしていただけるチョイスラッピングのサービスも好評です。

大幅に売場を拡大した「スウェン三島店」では、ライフスタイルとして定着しつつあるキャンプ需要を背景に、多様なアウトドアの楽しみ方を提案。特に常時10張前後のテントを展示するキャンプコーナーは必見です！またガラス張りの室内に設置した、高さ10mを超える圧巻のボルダリングウォールではプロの指導による教室も開催。アウトドアファンならずとも、時間を忘れて楽しめる工夫が満載です。



ジャンボエンチョー菊川店改装オープン

2018年10月26日、エクステリア基本資材をドライブスルー化し、レジやサービスカウンターを一体化するなど、お客様の要望をもとに工夫を凝らしてリニューアルオープンいたしました。売場はコンパクトになりましたが、新規商品の導入と品揃えの見直しを行い、特に「物置」「収納庫」「エンジン機械」はエリア内で最大規模の展開を目指しました。

ジャンボエンチョー磐田店売場改装

2018年秋、ペットコーナーを拡大し、新たに「爬虫類」の生体と用品販売を開始しました。特に週末は多くの家族連れやお子様で賑わっています。

これと同時に、作業衣料コーナーは広々とした店内正面奥のスペースに移設。壁面にはパネルを設置し使用イメージが広がるコーナー展開を行いました。



企業情報 (2019年3月31日現在)

会社の概要

商号……株式会社エンチョー (ENCHO CO.,LTD)
設立……1962年(昭和37年)7月19日
本店……静岡県富士市中央町二丁目12番12号(〒417-0052)
資本金……29億295万円
従業員数……443名(連結) 399名(単体) 出向者、準社員、パート・タイマー等を除く
事業目的……DIY用品(木材、住設、塗料、工具等)、園芸・ペット・カーレジャー用品(園芸、エクステリア、ペット、カー用品、レジャー用品等)、家庭用品(日用品、インテリア、収納用品、電気用品等)の販売、住宅のリフォーム請負
子会社……株式会社ジャンボ、株式会社システック、株式会社ジェイ・イー・サービス

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役……遠藤 健夫
取締役社長
常務取締役……長谷川 英一
常務取締役……遠藤 秀男
取締役……小野田 智則
取締役……貫 名 信 行
取締役……中 村 晴 隆
社外取締役……仁 瓶 眞 平
常勤監査役……望 月 学
社外監査役……吉 田 龍 美
社外監査役……新 保 昌 義
執行役員……佐 野 憲 作
執行役員……岩 城 陽 介

株式の状況

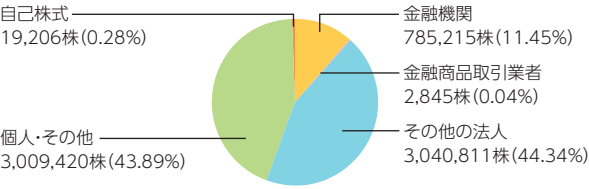
発行可能株式総数……12,000,000株
発行済株式の総数……6,857,497株
株主数……1,191名
(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社無量寿	1,515	22.16
エンチョー共栄会	1,153	16.86
すてきなイスグループ株式会社	617	9.03
株式会社三井住友銀行	333	4.87
エンチョー従業員持株会	283	4.15
遠藤健夫	205	3.01
遠藤敏東	203	2.98
山種不動産株式会社	116	1.70
株式会社三菱UFJ銀行	91	1.33
株式会社静岡銀行	88	1.29

(注)持株比率は自己株式(19,206株)を控除して計算しております。

所有者別株式数



株主メモ

事業年度……4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日……3月31日
中間配当金受領株主確定日……9月30日
定時株主総会……毎年6月
株主名簿管理人……三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関……三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先……三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京証券取引所
電子公告により行う
https://www.encho.co.jp/ir/ectaison.html
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ネットワーク (2019年6月27日現在)

神奈川県
カーサ リコ ボーノ相模大野店
静岡県 東部
ジャンボエンチョー富士店
ジャンボエンチョー沼津店
ジャンボエンチョー富士西店
ジャンボエンチョー富士宮店
ジャンボエンチョー御殿場店
ホームアシスト
ハードストック沼津

カーサ 駿東店
カーサ 富士店
カーサ アピタ富士吉原店
スウェン 三島店
スウェン クロスガーデン富士中央店
スウェン イオンモール富士宮店
ダイソージャンボエンチョー富士店(2018年9月26日開店)
静岡県 中部
ジャンボエンチョー静岡店
ジャンボエンチョー相良店
ジャンボエンチョー清水店

ジャンボエンチョー藤枝店
ジャンボエンチョー清水鳥坂店
ジャンボエンチョー下川原店
ジャンボエンチョー島田店
ホームアシスト清水駒越店
ハードストック焼津
ハードストック吉田
ハードストック静岡
ハードストック島田(2019年6月開店予定)
ズースクエア静岡店
スウェン 清水店
スウェン焼津店(2019年6月開店予定)

カーサ&スウェン 島田店
静岡県 西部
ジャンボエンチョー掛川店
ジャンボエンチョー浜松店
ジャンボエンチョー浜松南店
ジャンボエンチョー菊川店
ジャンボエンチョー湖西店
ジャンボエンチョー磐田店
ジャンボエンチョーさらりタウン浜北店
ハードストック浜松
ハードストック浜松早出
スウェン 浜松店

スウェン 袋井店
カーサ&スウェンイオンモール浜松市野店
ダイソージャンボエンチョー浜松南店
愛知県
ジャンボエンチョー鳴海店
ジャンボエンチョー蟹江店
ジャンボエンチョー高蔵寺店
ジャンボエンチョー岡崎店
ジャンボエンチョー豊橋神野店
ハードストック豊田
スウェン エアポートウォーク名古屋店
スウェン ヒルズウォーク徳重店

スウェン ラグーナ蒲郡店
スウェン ナディアパーク栄店
スウェン 豊田店
ショッピングセンター
静岡県
ペイドリーム清水